HARD DISK RECODER

ハードディスクレコーダー
HDR-3

for Security

取扱説明書（保証書付）

この度はハードディスクレコーダーHDR-3をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
末永くご愛用いただくため、この説明書は必ず保管していただきますようお願い申し上げます。

INDEX

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に保管してください。

■ 絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左の例は感電注意）

禁止の行為であることを告げるものです。（左の例は分解禁止）

行為を強制したり指示する内容を告げるものです。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警 告

水などかからないようにしてください。
■本機の上に（花瓶、植木鉢、コップ）や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災･感電の原因となります。

分解･改造しないでください。
■本機を分解･改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、事故･火災･感電の原因となります。

異常状態で使用しないでください
■万が一、発熱していたり煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。すぐに差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

この機器の取扱について
■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災･感電の原因となります。
■電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し火災･感電の原因となります。
■濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

異物が入った時は
■本機に水や金属が入ったり、濡らさぬようご注意ください。火災･感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
■万が一、異物や水が本機内部に入った場合は、電源器具の差し込みプラグを電源から抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災･感電の原因となります。特に、お子様のいるご家庭ではご注意ください。

落としたり、破損したときは
■万が一、本機を落としたり、破損した場合は電源コードを抜いて販売店にご連絡ください。

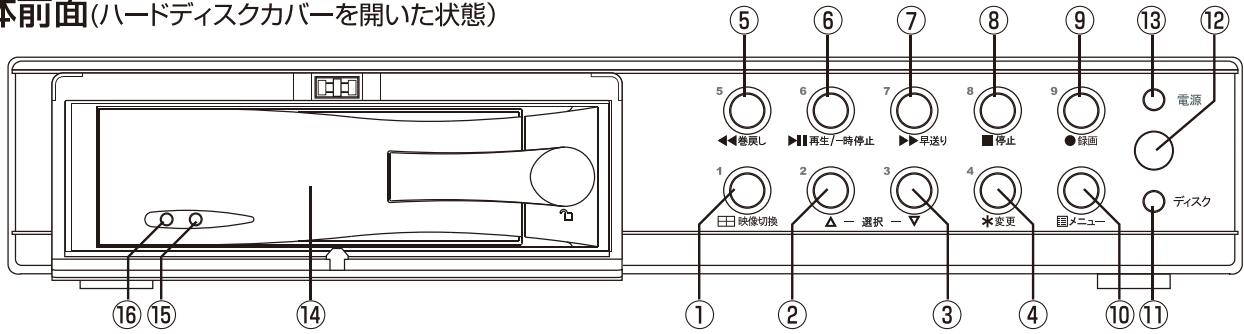
⚠ 注 意

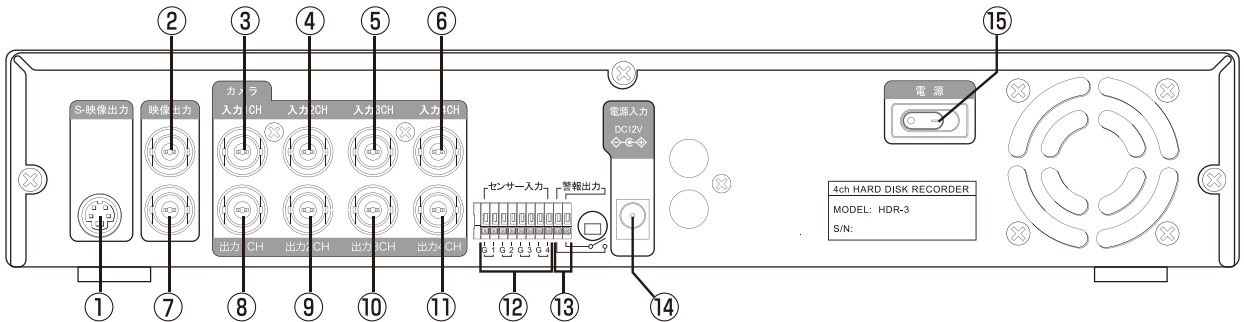
設置場所について
■ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災･感電の原因となることがあります。
■炎天下の車中に長時間放置しないでください。高熱によりキャビネット等が加熱･変形･溶解することがあります。

この機器の取扱について
■電源コードをストーブ等の熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災･感電の原因となることがあります。
■差し込みプラグをコンセントから抜くときは電源コードを引っ張らないでください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。

ご使用にならないときは
■ご使用にならないときは、安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

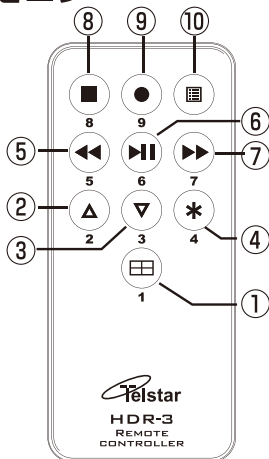
本機の上に重い物を置かないでください
重い物を置くと、おいた物がバランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

本体前面（ハードディスクカバーを開いた状態）

① 映像切換 ------------------- 押す毎に1CH-2CH-3CH-4CH-4分割画面に切換えます。
② 選択（△） ------------------ 設定画面にて一つ上、または左に移動します。
③ 選択（▽） ------------------ 設定画面にて一つ下、または右に移動します。
④ 変更 ----------------------- 設定画面にて選択された部分を変更します。
⑤ 巻戻し --------------------- 再生中に巻戻しをします。
⑥ 再生/一時停止 --------------- 再生します。再生中に押すと一時停止になります。
⑦ 早送り --------------------- 再生中に早送りをします。早送り中に押すと速度が変わります。
⑧ 停止 ----------------------- 再生または録画を停止します。
⑨ 録画 ----------------------- 録画を開始します。
⑩ メニュー -------------------- メニュー画面を表示します。メニュー表示中に押すとメニューを終了します。
⑪ ディスク -------------------- ハードディスクアクセス中に点灯します。
⑫ リモコン受光部 --------------- リモコンからの赤外線を受光します。
⑬ 電源ランプ ------------------ 電源オン時に点灯します。
⑭ ハードディスクユニット -------- 取替えが可能なハードディスクユニットです。
⑮ ハードディスク電源ランプ ------ ハードディスクユニットがロックされていると点灯します。
⑯ アクセスランプ --------------- ハードディスクアクセス中に点灯します。

本体背面

① S端子出力 ------------------ S映像ケーブルでモニターテレビ等に接続します。
② 映像出力端子 ---------------- モニターテレビ等に接続します。（BNC）
③ カメラ入力1CH --------------- カメラ入力端子（1CH）。カメラの映像出力端子に接続します。
④ カメラ入力2CH --------------- カメラ入力端子（2CH）。カメラの映像出力端子に接続します。
⑤ カメラ入力3CH --------------- カメラ入力端子（3CH）。カメラの映像出力端子に接続します。
⑥ カメラ入力4CH --------------- カメラ入力端子（4CH）。カメラの映像出力端子に接続します。
⑦ 映像出力端子 ---------------- 映像出力端子。モニターテレビ等に接続します。（BNC）
⑧ カメラ出力1CH --------------- カメラ出力端子（1CH）。カメラ入力端子（1CH）の映像信号を出力します。
⑨ カメラ出力2CH --------------- カメラ出力端子（2CH）。カメラ入力端子（2CH）の映像信号を出力します。
⑩ カメラ出力3CH --------------- カメラ出力端子（3CH）。カメラ入力端子（3CH）の映像信号を出力します。
⑪ カメラ出力4CH --------------- カメラ出力端子（4CH）。カメラ入力端子（4CH）の映像信号を出力します。
⑫ 外部センサー入力端子 --------- 外部センサーを接続します。
⑬ 警報出力端子 ---------------- 動体検知機能や外部センサーが検知した場合に外部警報機に出力します。
⑭ 電源入力端子 ---------------- 専用ACアダプターのDC出力ケーブルを接続します。
⑮ 電源スイッチ ---------------- 本機の電源をオン／オフします。

※①S映像出力、②映像出力端子、⑦映像出力端子は、常に同じ映像が出力されます。

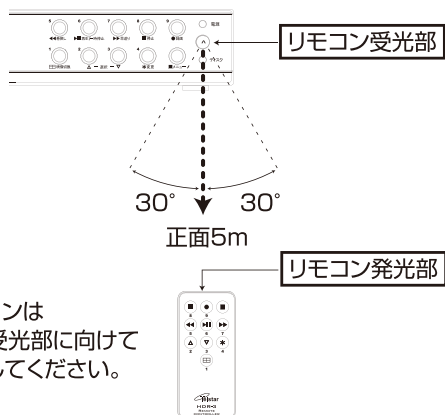
各部の名称と働き

リモコン

① **映像切換** --------- 押す毎に1CH-2CH-3CH-4CH-4分割画面に切換えます。
② **選択(△)** --------- 設定画面にて一つ上、または左に移動します。
③ **選択(▽)** --------- 設定画面にて一つ下、または右に移動します。
④ **変更** ------------ 設定画面にて選択された部分を変更します。
⑤ **巻戻し** ----------- 再生中に巻戻しをします。
⑥ **再生/一時停止** ----- 再生します。再生中に押すと一時停止になります。
⑦ **早送り** ----------- 再生中に早送りをします。早送り中に押すと速度が変わります。
⑧ **停止** ------------ 再生または録画を停止します。
⑨ **録画** ------------ 録画を開始します。
⑩ **メニュー** --------- メニュー画面を表示します。メニュー表示中に押すとメニューを終了します。

リモコンの使い方

※リモコンは、本体のボタンを押した場合と同じ動作になります。

■リモコンの操作範囲

リモコンの操作範囲は本体リモコン受光部とリモコン発光部との距離が約5m、角度が約30°までです。

注意

- 本体受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線を発射する機器の近くで使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤動作することがあります。逆に赤外線によってコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- リモコン操作可能範囲が極端に狭くなってきたらリモコン内部の電池を交換してください。
- 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、リモコン操作ができないことがあります。そのような場合は、設置場所を変えたり、蛍光灯を離してください。

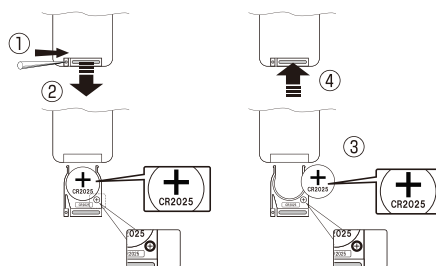
■リモコン電池交換

リモコンの電池を交換する場合は、図に示すリモコン裏面の下部で次のように行います。

①細い針金等を穴に差込み、右に寄せるように力を加えながら

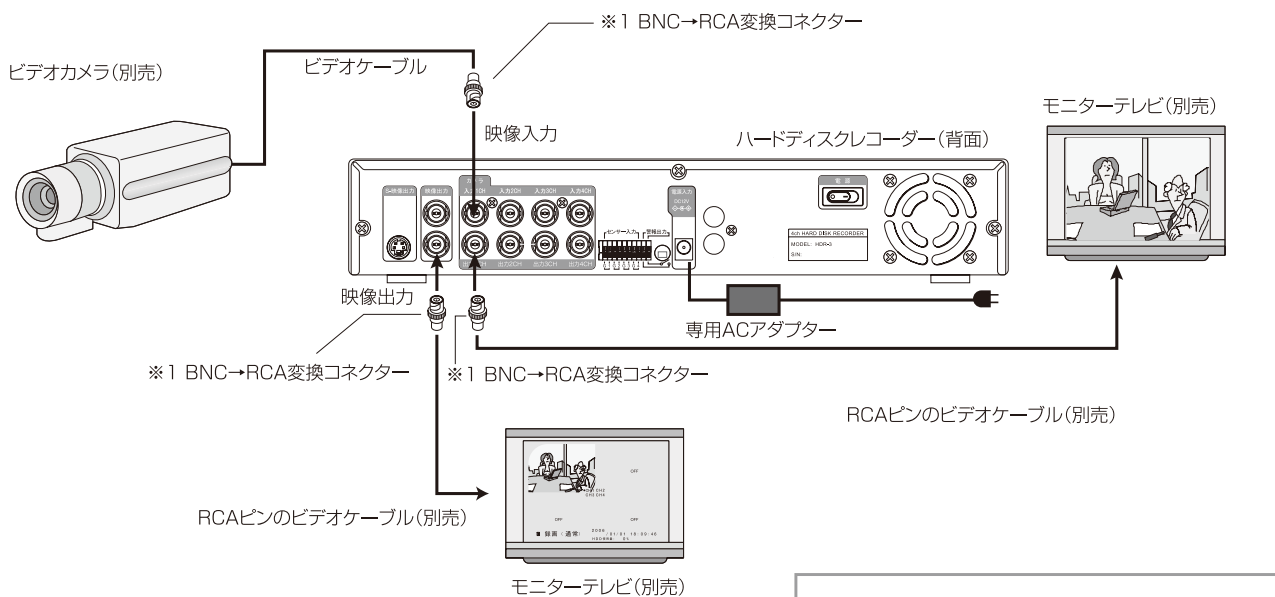
②電池ケース全体を引き出します。

③電池の+記号を合わせてボタン電池(CR2025)を交換します。

④元の位置に電池ケースを押し込みます。

セット内容

・ハードディスクレコーダー(250GB)	×1	・H-1(BNC-RCA変換コネクター)	×5
・専用ACアダプター	×1	・ハードディスクユニット専用鍵	×2
・電源ケーブル	×1	・取扱説明書(保証書付) 本書	×1
・リモコン	×1	・クィックスタートガイド	×1

監視カメラとモニターテレビを接続する時は下図の様に接続してください。

※1 BNC→RCA変換コネクター
ビデオカメラ(別売)
ビデオケーブル
映像入力
ハードディスクレコーダー(背面)
モニターテレビ(別売)
映像出力
専用ACアダプター
※1 BNC→RCA変換コネクター
※1 BNC→RCA変換コネクター
RCAピンのビデオケーブル(別売)
RCAピンのビデオケーブル(別売)
モニターテレビ(別売)

※1 映像入出力端子はBNC端子です。必要に応じて変換コネクターをご使用ください。
BNC→RCA変換コネクター(H−1)5ヶ付属。
※ACコードは、コンセント(AC100V)に差してください。
接続する時は、本機及びビデオカメラ、モニターテレビの電源を切ってから接続をしてください。
※ビデオケーブルは市販されているものをご使用ください。

映像端子
BNCコネクタ
BNC→RCA
変換コネクター
(H−1 5ヶ付属)

■モニターテレビとの接続

ハードディスクレコーダーの画像を表示するためには、ハードディスクレコーダーの映像出力端子をモニターテレビのビデオ入力端子に接続することによって、画像を表示することができます。
また、カメラ出力端子にモニターテレビを接続すると、カメラ毎の映像を確認することが出来ます。

■カメラの設置

本機は、同時に４台までのカメラを接続できます。カメラの設置の手順は以下の通りです。カメラの設置には、２つのステップがあります。

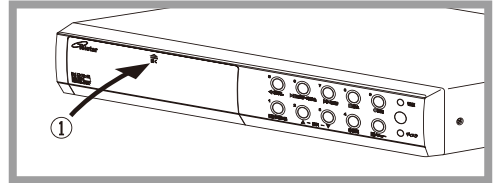
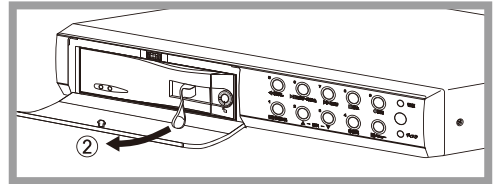
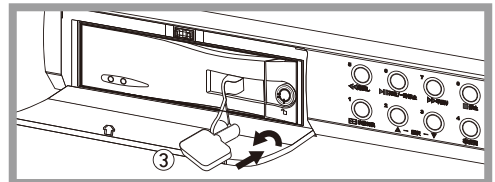
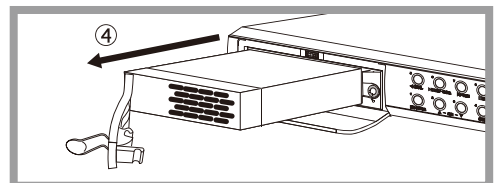
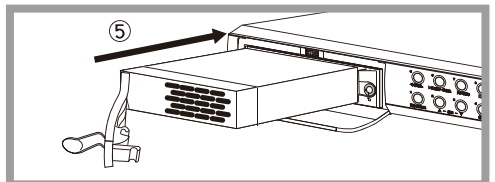
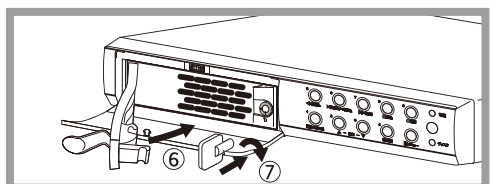
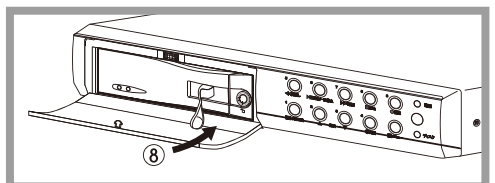
・ビデオ信号線の接続
ビデオケーブルをハードディスクレコーダーの映像入力端子に接続します。

・カメラの電源線の接続
カメラの電源ジャックにACアダプタのプラグを接続します。

接続する時は、本機及びビデオカメラ、モニターテレビの電源を切ってから接続してください。

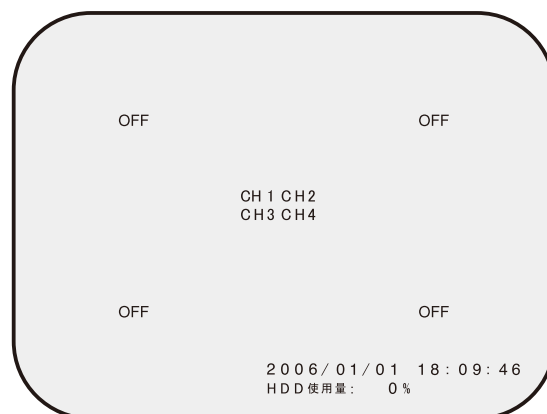
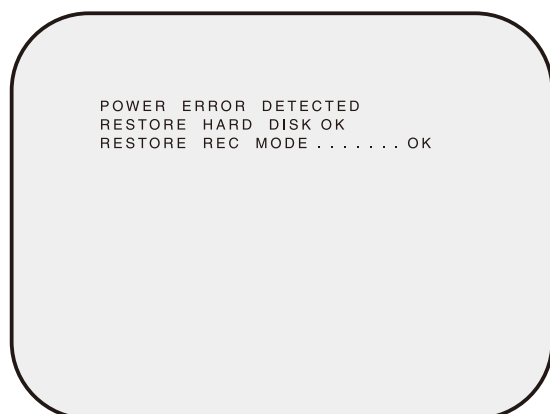
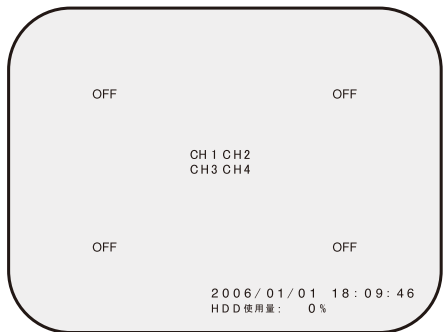
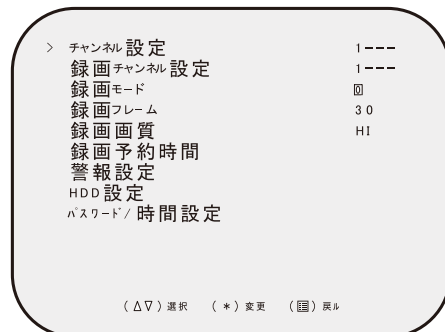
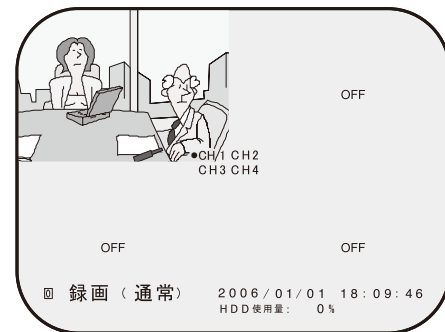
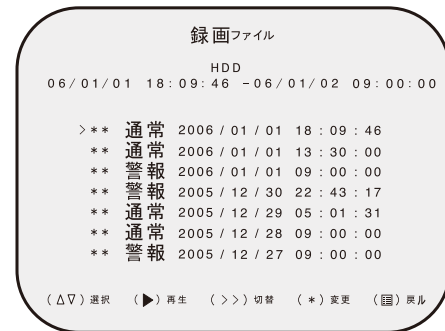
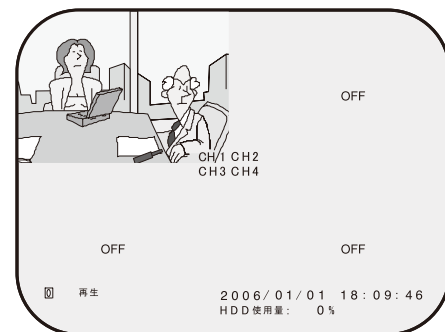
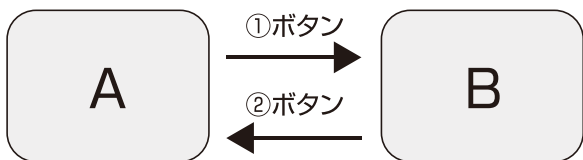
ハードディスクユニットの交換方法

初めに録画、再生を停止し、ビューモードになっていることを確認して電源スイッチをオフします。

①本体前面の上部を押してハードディスクカバーを開けてください。

②ハードディスクユニットのベゼルにあるレバーを手前に引きます。

③付属の鍵を差込み、半時計回りに90度回してロックを解除します。

④ベゼルを完全に開き、ハードディスクユニットを引き出します。

⑤新しいハードディスクのベゼルを開いた状態で奥まで挿入します。

⑥ベゼルを戻します。
⑦鍵を差込み時計回りに90度回してロックします。

⑧レバーを戻します。

ハードディスクユニット挿入後、付属の鍵でロックをかけない場合、ハードディスクユニットに電源が供給されずご使用になれません。

まず、ハードディスクレコーダーを安定した場所に設置し、カメラ及びモニターテレビを正しく接続してください。
次に専用ACアダプターを接続して、プラグをコンセントに接続し、電源スイッチを入れてください。
注）電源を切断する場合は、ビューモード画面を表示させて電源スイッチを切ってください。

ハードディスクレコーダーを立ち上げた時、右の様な画面が表示されます。
本機自身が、搭載ハードディスクのチェックを行っています。

ハードディスクのチェックが終わると、右の様な画面が表示されます。
この状態をビューモードと言い、このモードは、本機が録画、再生を停止している状態です。
次ページからの説明を参考に各種設定を行ってください。

【メモ】電源投入後にすぐにこのビューモードにならない場合、以前に録画中に電源が切れたことを表示します。下記のメッセージが表示され、録画が再開されます。

各モードの流れ

電源の投入
■ビューモード
OFF
OFF
CH 1 CH2
CH3 CH4
OFF
OFF
2006/01/01 18:09:46
HDD使用量: 0%
ビューモード画面
■メニューモード
> チャンネル設定 1---
録画チャンネル設定 1---
録画モード
録画フレーム 30
録画画質 HI
録画予約時間
警報設定
HDD設定
パスワード/時間設定
(△▽)選択 (*)変更 (目)戻ル
メニュー画面
(目)メニューボタン
(目)メニューボタン
(●)録画ボタン
(■)停止ボタン
(▶)再生ボタン
(目)メニューボタン
(■)停止ボタン
■録画モード
OFF
●CH1 CH2
CH3 CH4
OFF
OFF
録画(通常) 2006/01/01 18:09:46
HDD使用量: 0%
録画中の画面
■再生モード
録画ファイル
HDD
06/01/01 18:09:46 -06/01/02 09:00:00
>** 通常 2006/01/01 18:09:46
** 通常 2006/01/01 13:30:00
** 警報 2006/01/01 09:00:00
** 警報 2005/12/30 22:43:17
** 通常 2005/12/29 05:01:31
** 通常 2005/12/28 09:00:00
** 警報 2005/12/27 09:00:00
(△▽)選択 (▶)再生 (>>)切替 (*)変更 (目)戻ル
再生選択画面
(▶)再生ボタン
OFF
CH1 CH2
CH3 CH4
OFF
OFF
再生 2006/01/01 18:09:46
HDD使用量: 0%
再生中の画面
■矢印の説明
A
①ボタン
②ボタン
B
①ボタン
A のモードで①ボタンを押すと、
B のモードに行きます。
②ボタン
B のモードで②ボタンを押すと、
A のモードに行きます。

⚠ご注意! メニュー画面はモニターテレビ上に表示されます。

■メニュー画面の呼び出し方

ビューモードで、前面パネルのメニューボタン(☰)を押すことにより、メニュー画面が表示されます。

各ボタンの働き

△ — カーソルを 上 に移動
▽ — カーソルを 下 に移動
* — 設定の変更･各種設定画面の選択
☰ — 戻る

前面パネルの(△)と(▽)を使用してカーソルを移動し、(*)ボタンを使って設定の変更・各種設定画面の選択をしてください。設定が終わりましたら(☰)ボタンでビューモードに戻ります。

【メモ】再生/録画中は(☰)ボタンを押してもメニュー画面にはなりません。

【メモ】本機を購入されて、最初にお使いになるときに、時間を合わせる事をおすすめします。
長時間使用していると時間がずれる事があります。
1ヶ月に1度、時間を合わせる事をおすすめします。(16ページ参照)

メニューの録画予約時間を選択すると表示されます。
24時間の録画スケジュールを設定します。

録画予約時間

+TTTTSSTT--TTTTTTTTTTTTT+
: : : : : : : : :
0 3 6 9 12 15 18 21 24

T:通常 S:警報 -:録画STOP

(△▽)選択 (*)変更 (☰)戻ル

MENU画面

■警報設定画面…P20

メニューの警報設定を選択すると表示されます。
センサーを接続した場合やモーションセンサーの
設定を行ないます。

警報設定

＞ 警報録画時間　　30S
警報時間　　05S
モーションセンサー設定
センサー　1 TYPE　　－－
センサー　2 TYPE　　－－
センサー　3 TYPE　　通常OPEN
センサー　4 TYPE　　通常CLOSE

（ΔV）選択　（＊）変更　（▤）戻ル

■HDD設定画面…P15

メニューのHDD設定を選択すると表示されます。
初期化する場合には、パスワードが必要です。

HDD設定

＞ 録画上書　　YES
HDD　　160134MB
HDD使用量　　0MB　　0％
HDD初期化

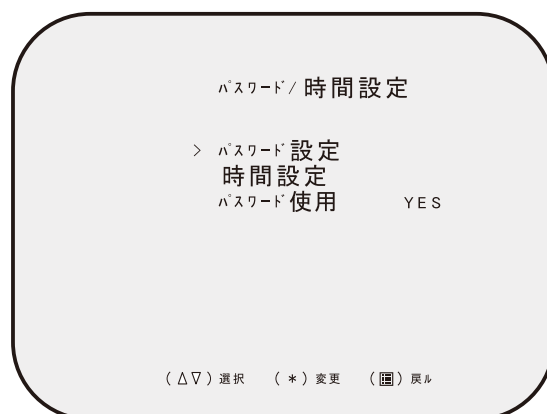
（ΔV）選択　（＊）変更　（▤）戻ル

■パスワード/時間設定画面…P16

メニューのパスワード/時間設定を選択すると
表示されます。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ/時間設定

＞ ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ設定
時間設定
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ使用　　YES

（ΔV）選択　（＊）変更　（▤）戻ル

■時間設定画面…P16

メニューのパスワード/時間設定の表示画面から
時間設定を選択すると表示されます。
2006/01/01　18:09:46は、
2006年1月1日18時9分46秒を表しています。

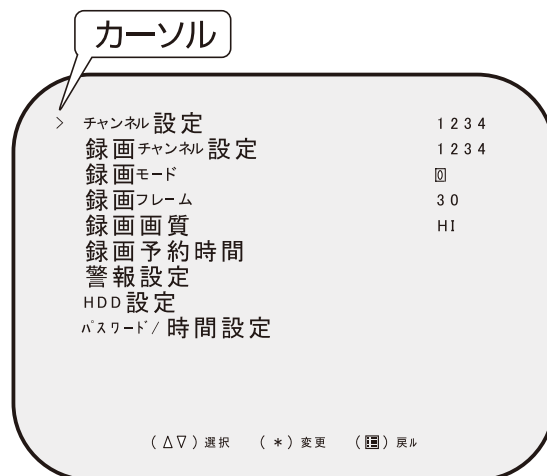
時間設定

2006/01/01　18:09:46
Δ

（ΔV）選択　（＊）変更　（▤）戻ル

■録画の詳細設定

メニュー画面より詳細な録画設定をすることができます。

本体のメニューボタンを押すと右の様な画面が表示されます。
チャンネル、モード、フレーム、画質は、この画面で設定します。
前面パネルの(△)と(▽)を使用してカーソルを移動し(＊)ボタンで変更します。

■チャンネル設定

本機には 4 チャンネルの映像入力端子があり、4 台までのカメラを接続することができます。
前面パネルの(＊)ボタンを使って使用するチャンネルを選択することができます。ここで選択されていないチャンネルは、ビューモードでの画面表示及び録画はできません。

例)
① (- - - -)を選択すると、すべてのチャンネルを使用しません。
② (1234)を選択すると、すべてのチャンネルを使用します。
③ (- - - 4)を選択すると、4 チャンネルのみ使用します。
④ (12 - 4)を選択すると 1,2,4 チャンネルを使用します。

■録画チャンネル設定

" 録画チャンネル設定 " でのチャンネルの設定方法は、前項のチャンネル設定と同様です。
ここで選択したチャンネルの映像を録画します。
" チャンネル設定 " で選択したチャンネルを、録画させない事もできます。

■録画モードの設定

（▯）独立記録モードと（⊞）合成記録モードの 2 つのモードを選択することができます。
（▯）独立記録モードは、複数チャンネルを録画する際に、各チャンネルを独立した映像として別々に記録します。この録画モードで記録した場合は、再生時に 1 チャンネルを全画面に拡大して見ることができます。そのため映像の細かい部分をチェックする場合などに有効です。
このモードで複数チャンネルを録画した場合は、チャンネル数に応じてフレーム率は低下します。

（⊞）合成記録モードは、使用しているチャンネル数にかかわらず 4 分割画面を 1 つの映像として記録します。この録画モードで記録した場合は、再生時に 4 分割画面がそのまま再生され、
1 チャンネルだけを拡大して見ることはできません。しかし、複数チャンネルを使用してもフレーム率が低下しないためスムーズな動画を再生したい場合などに有効です。

■録画フレームの設定

録画フレームは、録画を行う際に1秒間に何コマ記録するか（フレーム率）を設定します。
（▯）独立記録モードに設定され、複数チャンネルを録画する場合には、チャンネル数に応じて各チャンネルのフレーム率が低下しますので、下記の表を参照の上、設定してください。また、フレーム率は、記録容量に大きな影響がありますので、最大録画時間とも合わせて検討の上、設定値を決めてください。

録画フレーム

設定値（フレーム/秒）		1	2	3	4	5	7	10	15	30
独立記録モード ▯	1ch入力	1	2	3	4	5	7	10	15	30
	2ch入力	0.5	1	1.5	2	2.5	3.5	5	7.5	15
	3ch入力	0.33	0.67	1	1.33	1.7	2.33	3.33	5	10
	4ch入力	0.25	0.5	0.75	1	1.25	1.75	2.5	3.75	7.5
合成記録モード ⊞		1	2	3	4	5	7	10	15	30

例）独立記録モードで、0.25フレーム/秒の時は4秒間に1コマの録画となります。

■録画品質の設定

録画品質では、1コマ単位の映像をどのくらい圧縮して記録するかを設定します。"HI"、"NORMAL"、"LO"の3段階の設定があり、"HI"が高品質、"NORMAL"が中品質、"LO"が低品質となっています。高品質な記録ほど記録容量が大きくなり、最大録画時間が短くなります。
録画品質と最大録画時間の関係を以下に示します。

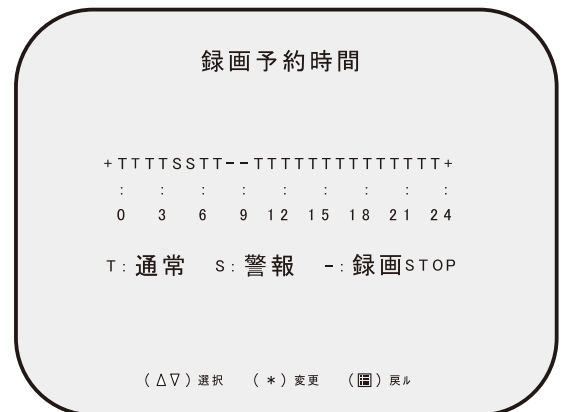
録画時間の目安（表中の録画時間は、あくまで目安です。映像の内容によって大幅に増減することがありますので、試し録画を行って使用可能時間を予測することをお勧めします。h=時間）

レート（フレーム/秒）		1	2	3	4	5	7	10	15	30
独立 ※1	HI	2331h	1168h	775h	584h	467h	335h	234h	154h	80h
		97日	48日	32日	24日	19日	13日	9.7日	6.4日	3.3日
記録	NORMAL	3219h	1612h	1075h	804h	643h	462h	321h	216h	105h
		134日	67日	44日	33日	26日	19日	13日	9.0日	4.3日
モード	LO	3722h	1861h	1241h	933h	743h	530h	374h	246h	123h
		155日	77日	51日	38日	30日	22日	15日	10日	5.1日
合成 ※2	HI	1775h	889h	590h	445h	356h	255h	178h	117h	61h
		73日	37日	24日	18日	14日	10日	7.4日	4.8日	2.5日
記録	NORMAL	2430h	1217h	811h	607h	485h	349h	243h	163h	80h
		101日	50日	33日	25日	20日	14日	10日	6.7日	3.3日
モード	LO	2750h	1375h	917h	689h	549h	392h	276h	182h	91h
		114日	57日	38日	28日	22日	16日	11日	7.5日	3.7日

※1　独立記録モードにおいて4台のカメラを接続した場合の目安です。
※2　合成記録モードにおいて4台のカメラを接続した場合の目安です。（未使用のチャンネルがある場合の録画時間は長くなります。）

■録画予約時間の設定

録画予約時間の設定では、1日(24時間)単位の録画スケジュールを設定します。ここで設定したスケジュールは以後、毎日実行されます。外部センサーを使用すると、センサー検知時のみ録画を行うことも可能です。

数字の上には、24時間の録画時間中の目盛りが表示され、録画の持続時間が表示されます。
" T "の文字はノンストップで録画されることを表します。
" S "の文字は、警報録画を表します。これは、外部センサーを接続している場合または、モーションセンサーを有効に設定している場合に利用可能で、センサーが検知した時だけ、録画することを意味します。
" -- "このマークの間は、録画を停止します。

【メモ】前面パネルの（△）と（▽）を使用してカーソルを左右に移動し、（＊）ボタンを使って異なる録画モードを選択します。
（本機では、通常録画、警報録画、一時停止の 3 つのモードがあります。）

【設定例】

0:00	～	7:00	警報録画(センサー検知時に一定時間録画を行います)
7:00	～	9:00	録画停止
9:00	～	12:00	通常録画(連続した録画を行います)
12:00	～	13:00	録画停止
13:00	～	21:00	通常録画(連続した録画を行います)
21:00	～	24:00	警報録画(センサー検知時に一定時間録画を行います)

上記のような録画予約を行うには、以下のように設定します。

```
+SSSSSSS--TTT--TTTTTTTSSS+
 :   :   :   :   :   :   :   :   :
 0   3   6   9  12  15  18  21  24
```

【メモ】録画予約時間の設定が完了後、メニューボタン（▤）を 2 回押してビューモードに戻り、録画ボタン(●)を押してください。これで録画が開始されます。ただし、警報録画の時間帯は、センサーが検知しないと実際の録画は行われません。
このような録画待機中には、画面左下に ” 録画（- 日付)” が表示されます。

【注意】録画予約中に一度録画を停止し、再生した後は、必ず録画ボタン（●）を押して、録画予約を開始させてください。

■HDD設定

録画上書：　前面パネルの(＊)ボタンで、YES/NOを切り替えます。
YESを選択すると、ハードディスクがいっぱいになると前の録画に上書きで記録します。
NO を選択するとハードディスクがいっぱいになった時に録画は停止します。
※録画上書きの状態で録画中の場合は、画面表示の現在時刻の横に(＃)を表示します。

HDD：　内蔵ハードディスクの全容量をメガバイト単位で表示します。

HDD使用量：ハードディスクの録画使用量をメガバイト単位とパーセンテージで表示します。
録画上書きで YES に設定している場合に 1 周以上録画したときは、次にHDD の 0～100%のどの位置に録画をするかを表示します。

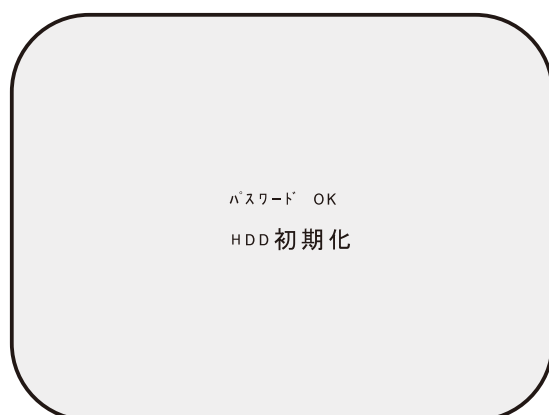
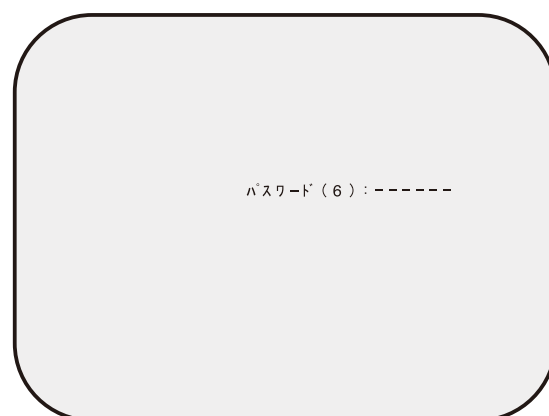
HDD初期化：ハードディスク上の録画されたデータがすべて消去されます。
HDD初期化オプションでは、パスワードの入力が必要です。(16ページ参照)
前面パネルの（▲）と（▼）ボタンでHDD初期化にあわせ、(＊)ボタンを押し、パスワード入力画面にてパスワード6 ケタを入力します。パスワードを設定していない場合は、初期設定の"111111"を入力します。(16ページ参照)
ハードディスクを初期化中は、右の画面が表示されます。初期化が完了するとHDD設定の画面に戻ります。

HDD設定

＞ 録画上書　　YES
HDD　　250120MB
HDD使用量　　0MB　　0％
HDD初期化

（△▽）選択　＊ 変更　（▤）戻ル

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ（6）：------

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ　OK
HDD初期化

■時間の設定

メニューのパスワード/時間設定の表示画面から時間設定を選択し、現在の日時を入力します。

前面パネルの(△) と(▽)を使用してカーソルを変更したい数字の下に移動し、(＊)ボタンを使って日付と時間の数値を変更してください。

(☰)戻るのボタンを押すと表示されている時刻が設定されます。

時刻は24時間制です。

2006/01/01 18:09:46は、2006年1月1日 18時9分46秒を表しています。

時間設定

2006 / 01 / 01　18 : 09 : 46

(△▽) 選択　(＊) 変更　(☰) 戻ル

■パスワードの設定

パスワードは、ハードディスクを初期化及び録画の停止する場合等に使用します。工場出荷時のパスワードを変更することで、第3者によるデータの消去を防ぐといった安全性を高めることもできます。

メニューのパスワード / 時間設定の表示画面からパスワード設定を選択します。パスワード機能を使用する場合は、パスワード使用の行で変更ボタン(＊)を使って ON を選択します。

次にパスワードの行で前面パネルのボタン（☰メニューキーを除く 9 キー)を使用して、変更します。

(⊞) : "1"　(△) : "2"　(▽) : "3"　(＊) : "4"
(◀◀) : "5"　(▶II) : "6"　(▶▶) : "7"　(■) : "8"
(●) : "9"　を入力します。

“ パスワード” に現在登録されているパスワードを入力します。(工場出荷時のパスワードは、“111111”です。)

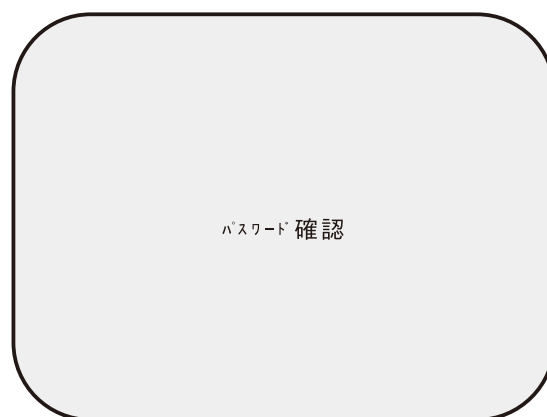
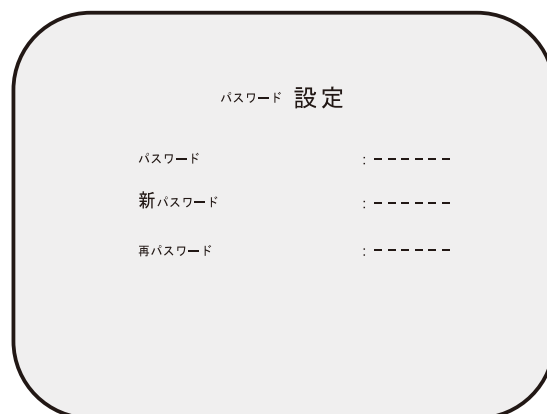
“ 新パスワード”に新しい番号(6 ケタ)を入力します。

“ 再パスワード”には " 新パスワード " の番号(6 ケタ)を入力します。

新しいパスワードが受け入れられた時は、画面上に

“パスワード確認” というメッセージが点滅します。このメッセージは 5 回点滅して、パスワード / 時間設定のメニューに戻ります。

もし、パスワードが受け付けられなかった場合は、

“ パスワード NG ” と表示されます。その場合は、もう一度同じ手順で試してください。

■パスワードの使用

”パスワード使用”は前面パネルの変更ボタン(＊)を押して YES/NO を切り替えます。

YES の時は、録画停止の際にパスワード入力が必要になります。NO の時は停止(■)ボタンを押すだけで録画停止します。

(参考)HDD 初期化の時は、”パスワード使用”の設定に関わらずパスワードを入力する必要があります

■録画と再生

録画や再生は、前面パネルで操作します。

●録画　録画を開始します。録画中のチャンネルにマークが表示されます。

■停止　録画･再生を停止します。再生を行う前には必ず録画を停止してください。
録画を停止すると、停止した時間が録画ファイルに記録されます。
録画又は再生を停止すると、ビューモードに移行し、現在のカメラの映像を表示します。

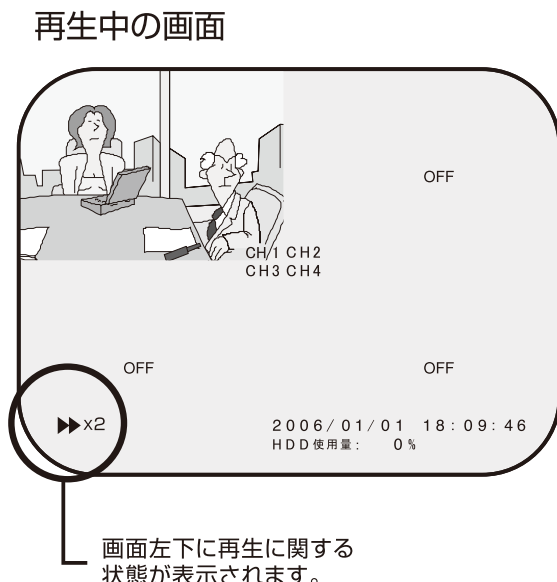
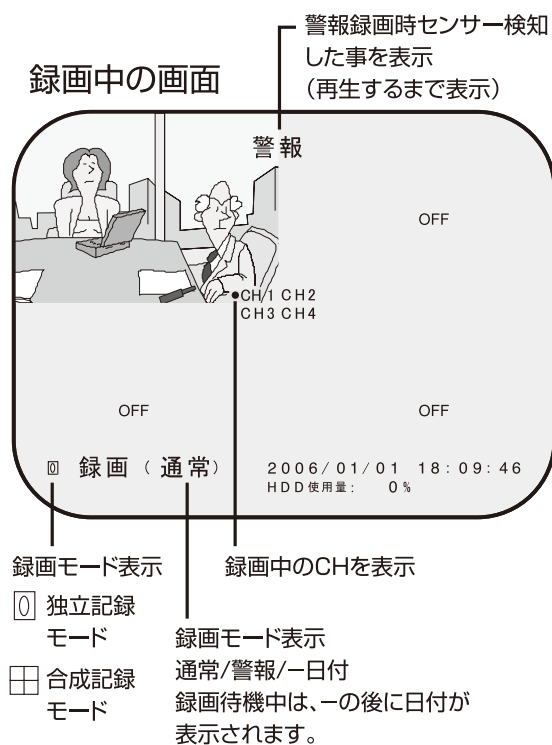
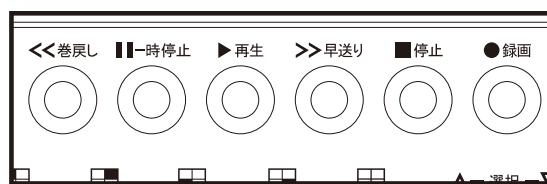
▶II 再生 一時停止　録画ファイル再生選択画面表示及び、録画ファイルの再生をします。再生中に押すと一時停止します。録画中に押した場合に一時停止することはありません。

▶▶ 早送り　再生速度を変更します。
5段階(2/4/8/16/64倍速)の早送り再生スピード調整があり、再生中に" 早送り " ボタンを再度押すことによって変更できます。
▶▶ ×2　：2倍速再生
▶▶ ×16：16倍速再生
▶▶ ×64：64倍速再生
注)(▶II)ボタンを押すと標準再生に戻ります。

◀◀ 巻戻し　逆転再生を行います。
逆転再生の速度は、フレーム率、録画チャンネル、録画画質によって変化します。速度を変更することはできません。

録画中の画面

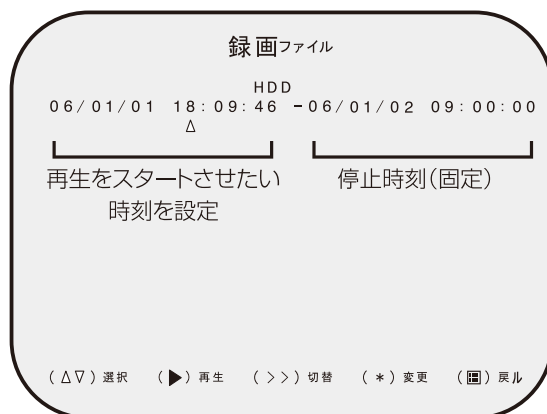
再生中の画面

【メモ】早送り、巻戻し中に画像が乱れる場合がありますが、本体、ハードディスクの故障ではありません。

■再生方法1

再生ボタンを押すと右の図のように録画ファイル再生選択画面が表示されます。
録画したファイルは、一覧が表示されるので、前面パネルの(▲)と(▼)を使用してカーソルを移動し、御覧になりたいファイルに合わせ再生ボタンを押すと再生されます。

【メモ】表示されている時間は、録画をスタートした時間です。

■再生方法2

日時を任意に設定し再生することができます。
録画ファイル再生選択画面が表示された状態で前面パネルの（▶▶）を押すと右の図の様な設定画面が表示されます。前面パネルの（▲）と（▼）を使用してカーソルを移動し、（ ✱ ）ボタンを使って数値を設定し、再生ボタンを押すと再生されます。

【メモ】独立記録モードで録画したファイルは、再生中に全画面表示をすることができます。
(⊞)映像切換ボタンを押すことにより切り替えることが出来ます。

1 "1チャンネル" を全画面表示します。
↓
2 "2チャンネル" を全画面表示します。
↓
3 "3チャンネル" を全画面表示します。
↓
4 "4チャンネル" を全画面表示します。
↓
5 4分割表示します。

■外部センサーの接続

ハードディスクレコーダーは背面に 4 つの外部センサー入力があります。

センサーの接続は次のような手順で行います。

・センサーの信号線を接続します。

・センサーの電源線を接続します。

【メモ】 1 つのセンサーに 2 本の線を使います。

■警報機の接続

本機は、不審者の侵入などによって警報音を出すアラーム機器を接続するための内部スイッチを 1 系統持っています。このスイッチは、通常はオープン（開いた状態）です。しかし、アラームが起動した時は、このスイッチがオン（閉じた状態）になり、アラーム機器に電源を供給することができます。

警報機器設置手順は次の通りです。

・電源供給の準備

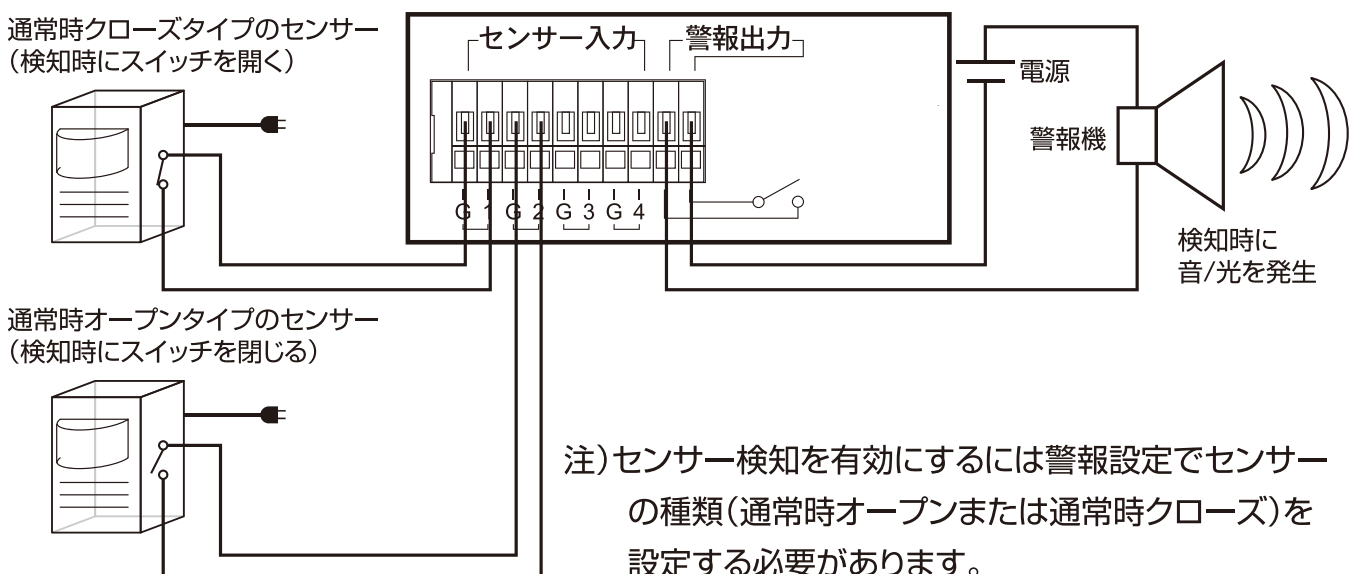
・アラーム機器の電源線の接続

電源供給の準備

アラーム機器には、電源供給が必要です。 通常、アラーム機器は電源を供給することによって警報を発します。

注）使用できる警報機の仕様は 3V～12V、1A 以内です。

■外部センサー、警報機の接続例

注）センサー検知を有効にするには警報設定でセンサーの種類（通常時オープンまたは通常時クローズ）を設定する必要があります。

外部センサー・警報機の設定

■警報設定

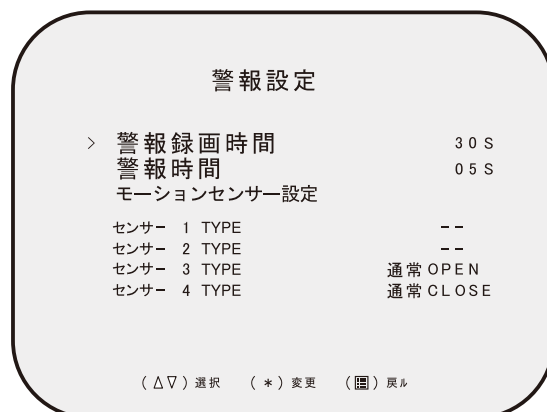
メニューの警報設定を選択すると表示されます。
モーションセンサーの設定や外部センサーを接続した場合の設定を行ないます。

前面パネルの（▲）と（▼）を使用してカーソルを上下に移動し、（ ＊ ）ボタンを使って数値や設定を変更してください。

【メモ】警報設定後、録画予約時間の設定で、特定の時間内の録画モードとして "Ｓ"（警報録画）を選択してください。すると本機は、特定の時間内のセンサー検知時に録画開始します。

警報設定

＞	警報録画時間	30S
	警報時間	05S
	モーションセンサー設定	
	センサー 1 TYPE	--
	センサー 2 TYPE	--
	センサー 3 TYPE	通常OPEN
	センサー 4 TYPE	通常CLOSE

（ΔV）選択　（＊）変更　（▤）戻ル

■警報録画時間

センサー検知した時に録画継続する時間(秒単位)を選択します。
録画時間は 5,10,15,20,25,30,35,40,45,50,55,60(秒)です。

■警報時間

これは、センサー検知した時に、どのくらいの時間（秒単位）警報（スイッチが閉じた状態）を出力するかを設定します。
警報時間は 0,5,10,15,20,25,30,35,40,45,50,55,60（秒）です。

【参考】複数のセンサーが警報録画時間経過前に順次検知した場合は、最後のセンサーが検知した時から指定した警報録画時間の録画が行われます。全てのチャンネルは最後のセンサーの警報録画時間経過後、同時に録画停止されます。

■モーションセンサー設定

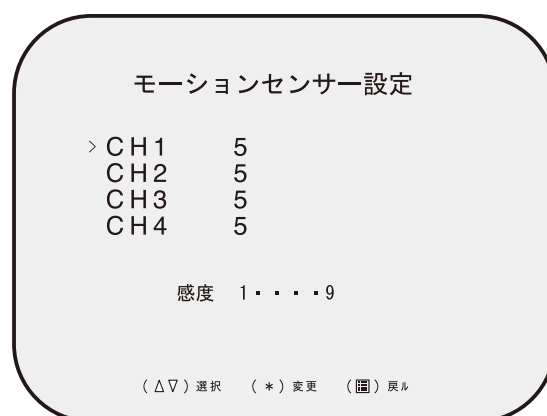
本機は、映像の変化から動体を検知するモーションセンサー機能があり、カメラ毎に感度を設定することができます。

感度の設定は、1〜9 までの 9 段階あり、初期値は 5 に設定されています。
数値が小さいほど感度が低くなり、画面上に大きな変化がないと検知できなくなります。
一方、この数値を大きくすると感度が高くなり、画面上のわずかな変化に対しても検知します。
カメラの設置場所によって、適切な感度に設定してください。

モーションセンサー設定

＞	CH1	5
	CH2	5
	CH3	5
	CH4	5

感度　1・・・・9

（ΔV）選択　（＊）変更　（▤）戻ル

■センサー設定

センサー設定には、6 つの異なるモードがあります。

1. " ー " ： 未接続又は使用しない
2. ”モーション” ： モーションセンサー(動体検知機能)だけを使用にする場合
3. " 通常 OPEN " ： 通常時オープン(スイッチが開いている)タイプのセンサーを接続する場合
4. " 通常 CLOSE " ： 通常時クローズ(スイッチが閉じている)タイプのセンサーを接続する場合
5. " M+ 通常 OPEN" ： モーションセンサー(動体検知機能)と通常時オープンタイプのセンサーを併用する場合
6. " M+ 通常 CLOSE" ： モーションセンサー(動体検知機能)と通常時クローズタイプのセンサーを併用する場合

例 1）モーションセンサーを有効にする場合
”センサー 1　TYPE　モーション”
※モーションセンサーが検知した時に録画開始されます。

例 2）通常時オープン（スイッチが開いている）タイプのセンサー設定の場合
" センサー 1　TYPE　通常 OPEN "
※警報録画中に、外部センサーとハードディスクレコーダー間のケーブルが切断された場合、
外部センサーによる録画は開始されません。

例 3）通常時クローズ（スイッチが閉じている）タイプのセンサー設定の場合
" センサー 1　TYPE　M+ 通常 CLOSE "
※モーションセンサー、外部センサーのどちらかが検知すると録画が開始されます。
警報録画中に、外部センサーとハードディスクレコーダー間のケーブルが切断された場合、
外部センサーによる録画が開始されます。

センサー録画を開始するには、センサーの設定完了後、録画予約時間の設定でセンサー録画の時間帯を指定してください。次にビューモードに戻り、録画ボタンを押すと指定時間帯はセンサー録画が実行されます。

故障かな?と思ったら

症　状	原　因	処　置
・電源が入らない。	・電源コードがコンセントから外れていませんか。 ・電源スイッチがオフになっている。	・電源コードの接続を確認してください。 ・電源スイッチをオンにしてください。
・モニターテレビに画面が出ない。	・接続が間違っている。 ・カメラとモニターテレビの電源が入っていない。 ・メニューのチャンネル設定を行っていない。	・正しく接続されているか確認してください。 ・カメラとモニターテレビの電源を入れてください。 ・メニューのチャンネル設定をしてください。
・ハードディスクが認識されない。	・ハードディスクユニットの鍵がロックされていないためハードディスクの電源が入らない	・ハードディスクユニットの鍵をロックして、レバーを元の位置に戻す。
・ハードディスクの初期化ができない。 ・パスワードの再設定ができない。 ・パスワードNGのメッセージが出る。	・パスワードを忘れてしまった。	・ビューモードにて前面パネルの“ ◀◀ ”ボタンを5回押します。設定値のリセットメッセージ“DVR RESET COMPLETED TURN OFF AND ON THE DVR”が表示された後、電源を再投入してください。 注:パスワード以外の他の設定も初期化されてしまいます。パスワードを再設定した後はメモを取るなどして忘れないようにしてください。
・電源を入れると“HDD CHECKING NG”のメッセージが出る。	・ハードディスクの故障。	・ハードディスクが故障している可能性があります。 販売店にご連絡ください。
・録画されない。	・メニューの録画予約時間で録画停止になっている。 ・メニューの録画チャンネル設定でCHが設定されていない。 ・カメラが接続されていない。	・録画予約をTまたはSに設定してください。 ・録画チャンネル設定をしてください。 ・カメラの接続を確認してください。
・録画中CHの全画面表示が出来ない。	・メニューの録画モードが ⊞:合成記録モードになっている。	・録画を停止し、録画モードを ⓪:独立記録モードに設定してください。
・再生中CHの全画面表示が出来ない。	・録画を ⊞:合成記録モードで行った為。	・録画を停止し、録画モードを ⓪:独立記録モードに設定してください。
・録画が停止している。	・HDD上書を“NO”に設定している。 ・録画予約時間で録画停止になっている。	・メニューのHDD設定でHDD上書を“YES”に設定してください。または、録画ボタンを押してください。 ・録画予約時間の設定で”T"または”S"を設定してからビューモードに戻り、録画ボタン(●)を押してください。
・録画予約が実行されない。	・ビューモードで録画ボタンを押していない。	・(▤)メニューボタンを押してビューモード画面を表示してから録画ボタン(●)を押す。

仕様

型名	HDR-3
映像入力	BNC×4CH(NTSC)
映像出力	BNC×2CH(NTSC) S映像端子×1CH(NTSC)
カメラ映像出力	BNC×4CH(NTSC)
フレームレート	30/15/10/7/5/4/3/2/1フレーム/秒
録画スピード	(0)独立記録モード　1−30フレーム/秒(チャンネル合計)
	(⊞)合成記録モード　1−30フレーム/秒
画面解像度	720×480
録画解像度	640×224　　320×122
録画画質設定	3段階(HI／NORMAL／LO)
録画方式	MJPEG
早送り速度	×2　×4　×8　×16　×64
HDD容量	250GB
モーションセンサー	感度設定 9段階
センサー入力	4CH(①通常オープン又は ②通常クローズ)
警報出力	1CH(通常オフ 警報時オン) 12V-1A以下の機器を接続可能
スケジュール録画	1日のスケジュール1時間単位で3種類のモードを選択可能
本体ボタン	10ボタン
パスワード設定	6ケタ
冷却ファン	本体1個 (ハードディスクユニット内蔵 1個)
使用温度範囲	+5℃〜+40℃
リモコン	赤外線方式 10ボタン 使用電池 CR2025(ボタン電池) × 1
外形寸法 (mm)	340(W)×68(H)×280(D)
質量	約3.7kg
電源	ACアダプタ 12V 4.2A
消費電力	AC100V　20W以下

保　証　書

機種名	ハードディスクレコーダー　HDR-3

お買いあげ年月日　　年　　月　　日	販売店名/住所/TEL
ご氏名	
ご住所	
電話番号　　（　　）	印

1年間保証 お買い求めの販売店でご購入の年月日と販売店名を記入してもらってください。

お客様へ

この度はハードディスクレコーダー HDR-3 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本保証書は下記の条件に従い、上記製品に対する保証サービスをご提供申し上げるものです。記入事項に記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、記入漏れの事項がありましたら、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日･貴販売店名･ご住所電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合は、保証規定にしたがって無料にて故障の修理をさせていただきます。
保証期間はお買い求めになった日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

a.本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障･損傷の場合。
b.お買い上げ後の輸送や振動、落下、衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障･損傷の場合。
c.火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用等などにより生じた故障･損傷の場合。
d.接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障･損傷の場合。
e.不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障･損傷の場合。
f.本保証書のご提示がない場合。
g.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられている場合。
h.本保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障･損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合はお買い上げの販売店またはサービス実施店へお問い合わせください。

●本製品は日本国内での使用を前提とするもので海外ではご使用になれません。
●本製品は緊急事態等を未然に防ぐ装置ではありません。
●本製品の故障、動作の不具合などによって発生した障害については当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

コロナ電業株式会社 http://www.corona-dengyo.co.jp
〒115-0045 東京都北区赤羽1-64-11 TEL.03(3903)9711 FAX.03(3903)9710